

「ももせん孔細菌病」、「なし黒星病」が多発しています。梅雨前に耕種的防除と薬剤散布を徹底し、感染の拡大を防ぎましょう！

- 1 気象概況（5月後半：果樹研究所）
5月後半の平均気温は、4半旬が17.5℃で平年より1.1℃、5半旬が19.0℃で平年より1.8℃、6半旬が20.6℃で平年より2.8℃高く、この期間の降水量は27.5mmで平年の54%でした。
- 2 土壌の水分状況（6月1日現在）
果樹研究所における土壌水分（pF値：無かん水・草生栽培なし園）は、深さ40cm及び60cmで2.9とかなり乾燥状態にあります。
- 3 生育状況（果樹研究所）

(1) もも

ア 果実肥大（6月1日現在、暦日比較）

「あかつき」の縦径は40.3mmで平年比122%、側径が33.7mmで平年比130%、「ゆうぞら」の縦径は43.4mmで平年比128%、側径が34.1mmで平年比136%と各々平年より大きい状況です。

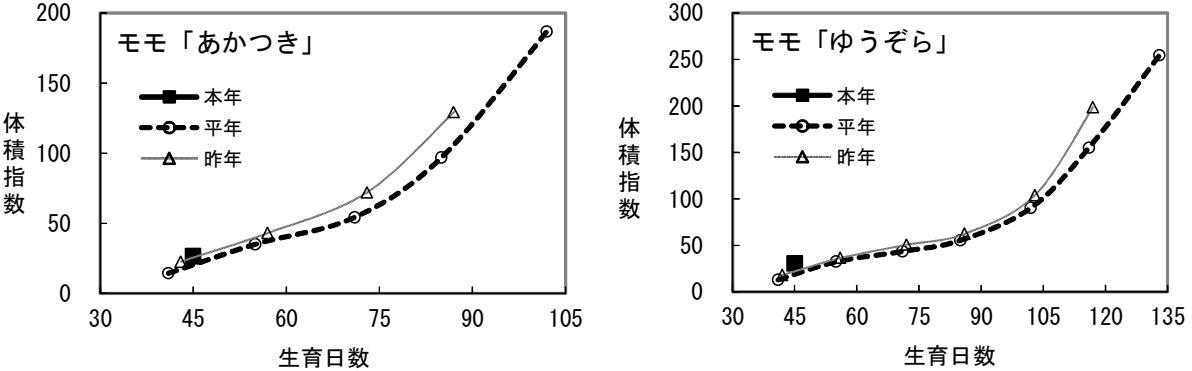


図1 ももの果実肥大

- イ 新梢生長（満開後40日、品種：あかつき）
新梢長は平年比127%と長く、展葉数は平年比126%と多い状況です。
- ウ 双胚果の発生（満開後30日、品種：あかつき）
発生率は3.0%と平年の8.1%に比較し、少ない状況です。
- エ 核障害の発生（満開後30日、品種：あかつき）
核頂部の亀裂は8.1%と平年の37.5%と比較し、少ない状況です。
- オ 発育予測（あかつき）
本年の硬核期の開始日は6月8日頃で、平年より3日早い予測となっています。

表1 ももの新梢生長（満開後40日比較） (平年：1996年～2014年)

品 種	新梢長(cm)			展葉数			葉色(SPAD値)			新梢停止率(%)		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
あかつき	9.3	7.3	127	14.1	11.2	126	47.3	41.8	113	—	4.8	—
ゆうぞら	11.9	8.0	149	15.1	11.2	135	46.6	40.9	114	—	6.5	—

表2 モモの発育予測（6月1日現在）

品 種	硬核開始日		
	本年予測	平年	平年差
あかつき	6月8日	6月11日	3日早い

注) 発育速度（DVR）モデルによる発育予測。平年は1981年～2010年の平均。

(2) なし

ア 果実肥大（6月1日現在、暦日比較）

「幸水」の縦径は25.2mmで平年比122%、横径が29.8mmで平年比130%、「豊水」の縦径は26.8mmで平年比119%、横径が28.6mmで平年比126%と各々平年より大きい状況です。

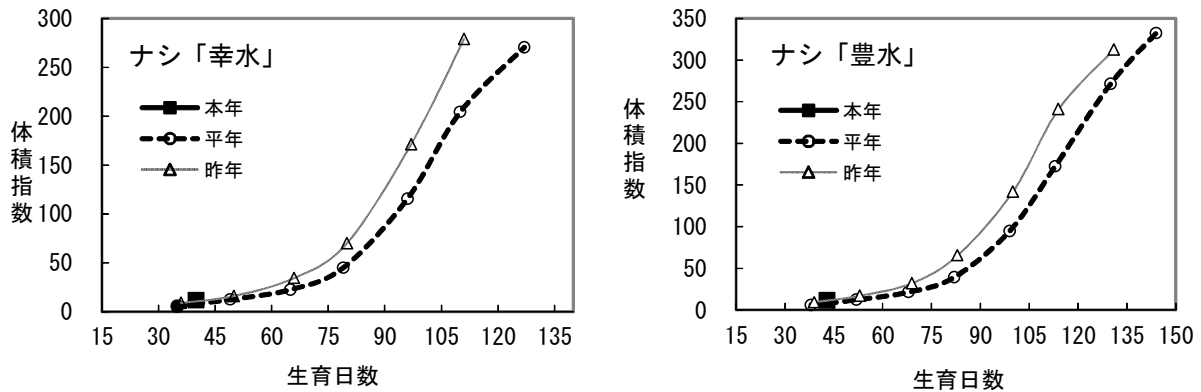


図2 なしの果実肥大

イ 新梢生長（満開後40日、品種：幸水）

予備枝新梢長は55.4cmで平年比99%とほぼ平年並、不定芽新梢長は67.9cmで平年比131%と長い状況です。また、予備枝新梢の葉枚数は17.6枚で平年比98%とほぼ平年並です。

表3 なしの新梢生長（満開後40日）

品 種	予備枝新梢長 (cm)			不定芽新梢長 (cm)			予備枝葉数 (枚)		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
幸 水	55.4	55.9	99	67.9	51.8	131	17.6	18.0	98
豊 水	72.5	63.4	114	66.7	54.3	123	20.1	17.9	112

注) 平年値：「幸水」の新梢長は1990年～2014年、葉枚数は1998年～2014年
「豊水」の新梢長は1991年～2014年、葉枚数は1998年～2014年

(3) りんご

ア 果実肥大（6月1日現在、暦日比較）

「つがる」の縦径は34.8mmで平年比122%、横径が36.8mmで平年比128%、「ふじ」の縦径は31.5mmで平年比117%、横径が30.7mmで平年比126%と各々平年より大きい状況です。

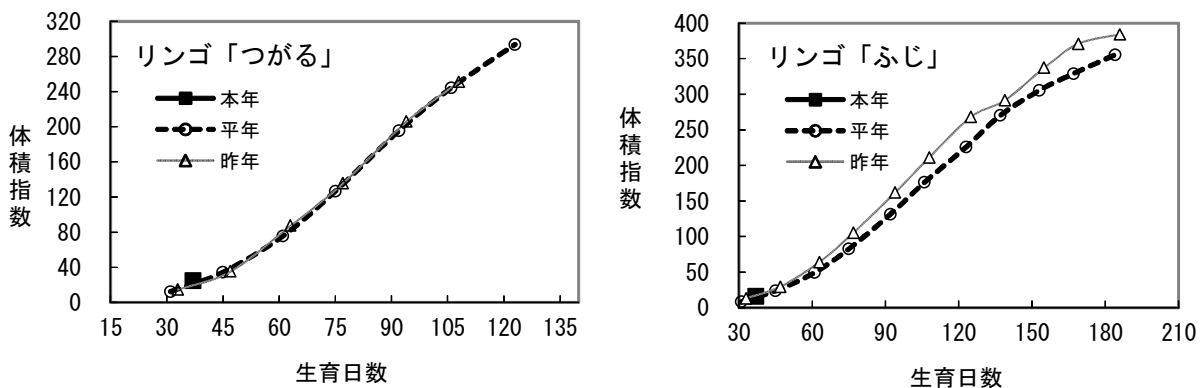


図3 りんごの果実肥大

イ 新梢生長（満開後30日、品種：ふじ）
新梢長は21.9cmで平年比119%、新梢の停止率は68.9%となっています。

ウ 結実状況（ふじ）
目通り付近の中心果結実率は、98.9%と良好な状況です。

表4 りんごの結実状況（5月12日 満開後17日調査）

品 種	結実果そう率 (%)			中心果結実率 (%)		
	本年	昨年	平年	本年	昨年	平年
つがる	100.0	100.0	83.8	96.7	94.0	94.0
ふ じ	100.0	91.1	66.0	98.9	70.0	73.0

注) 結実果そう率の平年値：2005年～2010年、中心果結実率の平年値：1998年～2010年
供試樹：「つがる」/M.26/マルバカイトウ 9年生、「ふじ」/マルバカイトウ 13年生

(4) ぶどう

ア 開花状況

「巨峰（有核）」の満開は5月28日で平年より13日、「あづましずく（長梢）」の満開は5月27日で平年より14日早い状況でした。

表5 ぶどうの開花日（6月1日現在）

品 種	開花始め			満開		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
巨峰（有核）	5月24日	6月6日	5月31日	5月28日	6月10日	6月5日
巨峰（無核）	5月25日	6月5日	5月31日	5月28日	6月9日	6月6日
あづましずく（長梢）	5月24日	6月5日	5月31日	5月27日	6月10日	6月4日

注) 巨峰の平均は1988年～2014年。あづましずくの平年は、2004年～2014年。

イ 新梢生長（発芽後40日、品種：巨峰（有核））

新梢長は46.9cmで平年比106%とやや長く、展葉数は8.9枚で平年比99%とほぼ平年並となっています。

表6 「巨峰（有核）」の新梢生長

発芽後 日 数	新梢長 (cm)			展葉数 (枚)		
	本年	平年	平年比 (%)	本年	平年	平年比 (%)
30日	35.3	31.5	112	6.4	6.9	93
40日	46.9	44.3	106	8.9	9.0	99

注：平年値は1998年～2014年の平均

東北地方1か月予報(仙台区気象台 平成27年5月28日発表)

今後の気温の経過は、1週目（5月30日～6月5日）は高い確率が80%、2週目（6月6日～6月12日）は平年並の確率が50%、3～4週目（6月13日～6月26日）は高い確率が40%となっています。

※ 気象庁では「天気予報」以外にも下記の情報も発表しておりますので、これらも参考にして管理作業や防霜対策を進めましょう。

○ 季節予報

1か月間や3か月間といった期間全体の大まかな天候を3つの階級で予報しています。

URL: <http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/>

4 栽培上の留意点

(1) 共通

乾燥状態が続いているため、以下の対策を講じましょう。

ア かん水

10a当たり25～30tを1回のかん水の目安とし、5～7日間隔で実施しましょう。なお、保水性が劣る砂質土壌等では、1回の量を少なくし、間隔を短くし回数を増やしましょう。

イ 草生管理

草生栽培の園では、樹と草との水分競合を防ぐため、草刈りを行いましょう。なお、地際部まで刈ると放射性物質をまき上げる可能性がありますので注意しましょう。

ウ マルチ

梅雨期前は、刈り草や稲わらのマルチにより、土壌水分の保持に努めましょう。

(2) もも

この時期は、新梢や果実の生育が旺盛になることから、着果管理や土壌の水管理等を徹底し、初期生育を促しましょう。

ア 仕上げ摘果

果実肥大に差がつく満開後40日頃から実施します。なお、本年は6月8日頃から硬核期が始まると予想（果樹研究所）されますので、この頃を目安に仕上げ摘果を終了させましょう。

仕上げ摘果で残す果実の量は、最終的に着果させる量の1～2割増とし、樹勢や双胚果、核障害の発生状況等を見ながら加減しましょう。

イ 樹勢回復対策

樹勢が弱い樹では早めの摘果を心がけ、着果数を制限し新梢の生育を促しましょう。また、土壌が乾燥している場合は灌水を行うとともに、樹冠下マルチを適宜実施し土壌水分を確保しましょう。

ウ 新梢管理

6月中旬頃までは新梢の生育が旺盛な時期で、樹勢の強い樹や若木等では樹冠が混みやすくなります。

樹冠内部や主枝、亜主枝の基部、側枝基部の徒長しやすい新梢等、今後、樹冠内を暗くするおそれのある新梢は、早めに摘心や夏季せん定を行いましょう。

なお、樹勢の弱い樹は、これらの管理を行わないか最小限とし、葉面積の確保により樹勢の回復を促しましょう。

(2) なし

ア 仕上げ摘果

仕上げ摘果は、満開後50日頃までに終了するよう心掛け、最終的に着果させる量の20～30%増しとなるよう着果管理を行いましょう。

イ 新梢管理

側枝基部（20～40cmの範囲）に発生した立ち枝新梢をせん除しましょう。ただし、主枝・亜主枝上から発生する新梢の数が少なく、冬季せん定時における更新枝の確保が困難な部位では、側枝基部の側面から発生した新梢を1本残し更新枝として利用しましょう。

(3) りんご

ア 摘果

仕上げ摘果は満開後60日頃までに終了するよう心掛けましょう。

仕上げ摘果の程度は、「つがる」は3頂芽に1果、「ふじ」「陽光」「ジョナゴールド」等の品種は4頂芽に1果を目安に実施しましょう。

摘果に当たっては、果形や肥大状況等をよく確認し、小玉果や変形果、病虫害果等を摘果し、形質の良い果実を残しましょう。凍霜害等により結実の少ない園地では、着果数の確保を優先し、著しい不良果そうを対象に摘果は最小限に実施しましょう。

イ カルシウム剤の葉面散布（ビターピット対策）

樹勢が強い樹や着果量が少ない樹等果実が大玉になりやすい場合や、土壌の過乾燥や過湿により土壌からのカルシウムの吸収が阻害される場合にビターピットが助長されるので、このような場合は、発生防止のためにカルシウム剤の葉面散布を実施しましょう。

(4) ぶどう

樹勢が弱い樹では、できるだけ早めに摘穂を行きましょう。

今後は、ジベレリン処理、摘粒、カサ掛け、被袋等、生育ステージに併せた管理作業が続きますので、適期を逃さないよう、計画的に実施しましょう。

なお、フルメット液剤の使用に当たっては、使用時期及び使用方法に注意しましょう。

5 病害虫防除上の留意点

(1) 病 害

ア ももせん孔細菌病

春型枝病斑の発生量は中通り北部で「かなり多い」状況（平成27年5月26日付け病害虫防除発生予察情報注意報第3号）にあり、今後、激発するおそれがあります。

第一次伝染源の春型枝病斑や第二次伝染源の発病葉及び果実を取り除く等の耕種的防除と薬剤散布の徹底を図りましょう。また、薬剤の散布間隔が10日以上開かないようにしましょう。なお、果実被害が予想される園では、早急に仕上げ摘果を完了させ、速やかに袋掛けを行きましょう。

イ なし黒星病

県内では、果そう基部病斑等が多い状況（平成27年5月8日付け病害虫防除発生予察情報注意報第2号）にありますので、羅病部位は見つけ次第除去し、適切に処分するとともに薬剤による防除を徹底しましょう。なお、防除に当たっては、散布間隔が10日以上開かないよう心掛け、この時期以降は、薬剤の散布量は10a当たり300リットル（スピードスプレーヤの場合）を遵守しましょう。

ウ りんご褐斑病、輪紋病、腐らん病

褐斑病の重要防除時期は、子のう胞子の飛散が盛んとなる6月上旬頃からですので、発生が多い場合はこの時期の防除を徹底しましょう。

輪紋病は、湿度が高く気温が上昇する6月以降に感染しやすくなりますので、特にこの時期以降の防除を徹底しましょう。

また、腐らん病の発生が増加傾向にあります。枝腐らんや胴腐らんは、病患部の周囲の健全部まで5cm程度を切り取る若しくは削り取るよう心掛けましょう。

(2) 虫 害

ア ハマキムシ類

リンゴモンハマキの第1世代の防除適期は5月5半旬頃であったと推測されます。フェロモントラップによる予察調査を行っている場合は、誘殺盛期から10日後頃が防除適期となりますので、この時期に防除を行きましょう。

イ モモハモグリガ

第2世代の防除適期は5月6半旬頃であったと推測されます。

本種の発生には放任園や無防除のハナモモ園が影響していると考えられるため、これらの発生源が近隣に存在する園地では、今後も発生に注意しましょう。

ウ ナシヒメシンクイ

第2世代の防除適期は6月5半旬～7月1半旬頃になると推測されます。

本種の第1世代幼虫は、主にモモ等の核果類の新梢に寄生（芯折れ症状）し、第2世代以降はナシなどの果実に移行しますので、例年、ナシで果実被害が多い地域では、近隣のモモ園の防除も徹底しましょう。

エ カメムシ類

山間部や山沿いの園では飛来状況をよく確認し、多数の飛来が見られた場合は速やかに防除を行きましょう。

オ モモノゴマダラノメイガ

発生が多い地域では、本種に効果のある薬剤で防除を行いましょう。

表7 果樹研究所における主要害虫に対する防除時期の推定
(平成27年5月31日現在)

今後の気温 予測	モモハモグリガ		ナシヒメシンクイ	
	第1世代 成虫盛期	第2世代 防除適期	第1世代 成虫盛期	第2世代 防除適期
2℃高い	5月25日	5月30日	6月11日	6月20日
平年並	5月25日	5月30日	6月14日	6月24日
2℃低い	5月25日	5月30日	6月18日	7月1日

注) 演算方法は、三角法による。

起算日 モモハモグリガ：4月17日

ナシヒメシンクイ：4月27日

病害虫の発生予察情報・防除情報

病害虫防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024(521)7339
(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください。)

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>

農業総合センター（本部、果樹研究所、会津地域研究所、農業短期大学校）の生育状況を掲載していますので、参考にしてください。

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/nougyou-centre/index.htm>

ふくしま新発売：以下のURLより最新の農林水産物モニタリング情報、イベント情報等をご覧ください。

URL：<http://www.new-fukushima.jp/>